【 ATLANTIS *Hybrid* English Communication Ⅲ *Standard* One-year Syllabus 】

１．本書の特色

**特色１・繰り返しによる学習**

　①問題文を含むレッスン全体をトピックに関する事項でまとめたこと、②新出語句を少しずつ紹介し、本文では新しい文章の中で再度触れること、③重要文法事項が本文に１度だけではなく、何度も出てくるよう構成し、かつそれらが英語を日常使用する人々にとって自然な表現であること、を中心に導入から展開へ、少しずつつながりや広がりが持てるよう構成しました。丹念な繰り返しの学習により、基礎的・基本的な知識・技能をしっかりと身に付けていくことをねらいとしています。

**特色２・段階を追った発展的な問題**

　学んだ内容を、個人からペアワーク、３～４人のグループワーク、そしてクラス全体で意見交換できるよう段階を踏んでアウトプットの活動ができるよう構成しました。少しずつ発展的な問題に取り組むことによって、自ら考え、判断し、表現する力が身に着くよう、またその過程で少しずつ外国語学習に自信が持てるよう配慮しました。

**特色３・継続的な学習意欲の育成**

　自主的に学習に取り組み、外国語に興味・関心が強まるよう、外国語を使用している人々を中心とする世界の人々やその世界観をふんだんに味わうことができるような内容をできるだけたくさん盛り込みました。視覚に訴える写真、図、題材、問題等が、学習意欲を継続させていくことを期待します。

２．編修の基本方針

教育基本法第二条の目的を達するために、以下を編修の基本方針としました。

①　言語の特性を幅広く学びながら、コミュニケーションを図ろうとする態度を育成できる内容としました。

②　多様な価値観を学んだり、その内容を他者と交換し合ったりすることで、互いの意見が尊重される経験を積み重ねられるよう留意しました。

③　英語の実用性等を学ぶ中で、自他の違いを重んじる態度を育み、主体的に社会に貢献しようとする態度を養える内容としました。

④　生命を尊び自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を育成するため、世界を舞台とした題材を展開することで視野を広げることができるようにしました。

⑤　進んで外国の文化を理解しようとする態度を育成するとともに、国際理解や国際感覚を養い、国際社会に関心が持てるような内容を厳選しました。

３．各レッスンの構成と学習指導要領との対照表、及び１レッスンにおける授業時数案

※以下の構成をより深く理解しご活用していただくために、教科書ⅶ～ⅷ（巻頭ページ、目次の後）を合わせてご覧ください。

※レッスンに入る前の１～１９ページまでは中学校の復習となります。次項４. One-year Syllabusの時数をご参考の上、生徒の実態に応じてお使いください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 図書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 | 配当時数 |
| 1.Cover Page  レッスンに関連する簡単な質問や写真を通してレッスンへの予備知識を高める。 | 内容（１）ア  事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 | 各レッスン１ページ目 | ６  ～  ８ |
| 2.Pre-reading  本リーディングに入る前に、そのトピックについての予備知識を導入する。効果的な質問や写真を用いて、生徒の知的好奇心を刺激し、想像力を培う | 内容（２）ウ  未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。  内容（２）イ  論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 | 各レッスン２ページ目 |
| 3.Reading  Part1～Part 3  (Lesson5以降Part 1~Part 4)  ３～４パートに分かれる。既習文法事項を盛り込み、繰り返し学習する。段階を踏んだアプローチによって、着実に定着していくことをねらいとする。 | 内容（１）ア  事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。  内容（１）イ  説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。  内容の取扱い（２）  生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。 | Lesson 1～4は2,3,4ページ目、  Lesson 5以降は2,3,4,5ページ目 |
| 4.Optional Reading  The Writer’s Corner  外国出身者がどのような意見を持っているのかに触れる。外国人の考え方を知ることは、外国人との円滑なコミュニケーションに役立つ。 | 内容（１）ア  事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 | 各レッスン  5ページ目 | ４ |
| 5.Listening  学習した内容をもとに、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 | 内容（２）ア  英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。 |
| 6.Writing and Discussion  学習した内容をもとに、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする。レッスンのトピックに関して自分の意見を英語で表現する力を身につける。 | 内容の取扱い (１)  中学校におけるコミュニケーション能力の基礎を養うための総合的な指導を踏まえ、聞いたことや読んだことを踏まえた上で話したり書いたりする言語活動を適切に取り入れながら、四つの領域の言語活動を有機的に関連付けつつ総合的に指導するものとする。  内容（１）エ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。  内容（１）ウ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。  内容（２）エ  説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。 |
| 8.Vocabulary Check  レッスンのまとめに、クロスワードをヒントに、語彙の確認をする。  また、語彙をまとまりのある文の中に組み込んで覚える。 | 内容（２）ア  英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。  内容（１）エ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。 | 各レッスン  最終ページ |
| 7.Conversation  ( Lesson 5 ～ Lesson 10のみ)  レッスンのトピックに関連する内容の会話文に挑戦する。学んだ内容を話題に、会話表現へと展開するのは、英語学習の楽しみにもなる。アクティビティ活動としてALTとの授業等にも活用できる。 | 内容（２）ア  英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。  内容（２）エ  説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。 | L5~L10  7ページ目  （8.Vocabulary Checkの前） | 1  L5~L10のみ |
|  |  | 計 | 10~13 |

４．One-year Syllabus

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **月** | レッスンの構成・内容 | 題材内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所  （ページ数） | 配当  時数 |
| 4  5    6  　 7/8  9  10  11  12  1  2  3 | Lesson 1 – Taylor Swift  - To learn why Taylor Swift is loved by so many people around the world. | **『Taylor Swift が世界中から愛される理由』**  Taylor Swift が世界中の多くの人々に愛される理由をファンの視点から読む。彼女の人間的な魅力を探るとともに、その人気の秘訣をひも解く。また、ファンの視点で書いた文章に触れることにより、ファンレターのような形式の文章にも慣れ親しむ。 | 単語合計数　280 | 1-6 | 10 |
| Lesson 2 - How To Be Happy  - To know common habits among happy people. | **『幸せな人々に共通する習慣』**  科学者の研究によると、幸せな人には似たような習慣があることがわかってきた。「幸せな人の習慣」は誰にでも当てはまることでもあり、またすぐに実行に移しやすい内容でもある。研究の結果を科学的側面から理解し、自分自身の生活パターンについて見直すきっかけになることを期待する。自分自身や自分を取り囲む人々をいかに幸せな気持ちにすることができるかについて考え、自他の敬愛と協力を重んじる精神を育むことを期待する。 | 単語合計数　305 | 7-12 | 10 |
| Lesson 3 - Vacation Nightmares  - To understand the dangers that can occur when travelling abroad. | **『海外旅行に潜むトラブル』**  海外旅行において起こりうる、危険な、しかし現実的なトラブルを紹介する。実際に起きたエピソードを読むことで、社会に対する責任感や公共心にも働きかける。 | 単語合計数　330 | 13-18 | 10 |
| Lesson 4 – Money  - To think about what money can give us in addition to material possessions. | **『お金への価値観の多様性』**  「お金」について、幅広い知識と教養を身に付けることを一番の目的とする。日本人は「お金」への理解が、物質的側面に偏りがちな傾向があるため、日本以外の国の人々がどのように考えているかを知ることで、「お金」への価値観を広げ、生徒がこれから直面する進路や就労への意欲付けにもつなげたい。 | 単語合計数　355 | 19-24 | 10 |
| Lesson 5 - Strange Laws  - To read about strange laws in countries around the world. | **『世界の奇妙で不可解な法律』**  世界における奇妙で不可解な法律について知識を深める。法律は人々の安全を守り、権利を保証するものである。その観点は変わらないのだが、世界には面白おかしい法律があるのも事実である。日本にも同様に奇妙な法律がないか、この題材を機に考えるとともに、社会人としてスタートする前の予備知識として、どのような法律があるのかを学び、視野を広げる。 | 単語合計数　380 | 25-32 | 13 |
| Lesson 6 - A Map To The Universe  - To travel through our solar system, our galaxy, and beyond, and learn about human space exploration. | **『宇宙の大きさとかたち』**  理系分野の論文を英文で読み深めることを意図した。今後大学進学後に行われる研究において、英語の文献を読むことが必須であることが想定されるため、その疑似体験ができるよう意を用いた。また、大きい数字を英語で表現することは日本人にとって不得意分野の1つであるため、あえて大きな数に焦点を絞り理解が深められるよう配慮した。「宇宙の大きさとかたち」について、科学的な事象を理解し、英語でも表現できるよう配慮した。他教科との有機的な関連を持たせられることを期待する。 | 単語合計数　405 | 33-40 | 13 |
| Lesson 7 - Japan’s Changing Population  – To understand what is happening to Japan’s population and why. | **『日本における高齢化社会問題』**  今日における男女の役割の変化やその問題点について学びつつ、それがどのように日本の出生率や高齢化に関連しているのかを統計やグラフを通して学ぶ。社会問題への学びを広げながら、生命を尊ぶ精神にも関与する。 | 単語合計数　430 | 41-48 | 13 |
| Lesson 8 - Friendship  - To analyze the true meaning of friendship through three stories. | **『真の友情関係』**  「真の友情とは何か」をテーマとする。フランクリン・ルーズベルト大統領夫人の残した言葉をきっかけに、友人間に最も重要なこととは何か、を考える。Loyalty, Honesty, Forgivenessと題した３つのストーリーを通して、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養いつつ、友人間で起きたトラブルに対して、どんなアドバイスができるのか思案する。 | 単語合計数　480 | 49-56 | 13 |
| Lesson 9 - Random Acts Of Kindness  – To read three heartwarming stories about kind acts done by strangers. | **『親切な行い』**  見知らぬ人からの親切な行い、見知らぬ人への親切な行い、その双方について考える。相手を思いやる行動や困っている人に手を差し伸べる大切さを３つの物語から読み解く。自他の敬愛と協力を重んじ、実際に自主的に行動できる、といった人間力を高め、生命を尊重し、自然や環境に寄与できる態度の育成にもつなげる。 | 単語合計数　530 | 57-64 | 13 |
| Lesson 10 - Japan’s Achievements - To learn about Japan’s great achievements since World War II. | **『「数」でみる日本の功績』**  「数」でみる日本の功績について学ぶ。第二次世界大戦後、日本の成し遂げた功績を、オリンピックのメダル獲得数、ノーベル賞受賞数、及び、日本の国際支援貢献度を数値化し、世界やアジアと比較して客観的に分析する。日本の偉業に誇りを持つとともに、日本人として、どのように世界や平和に貢献できるのかを考え、その態度を共に養う。我が国の功績を「数」を通して客観的に把握するとともに、外国人の視点からみた日本の偉業を知ることは、我が国に「誇り」を持つと共に、郷土を愛する態度を養うことにもつながると考える。来る2020年のオリンピックに向けて、国際人として「おもてなしの精神」で海外からの選手等を迎えること、また、過去の栄光に引き続き、さらなる日本の発展に寄与できるよう態度が養えるよう配慮した。 | 単語合計数　580 | 65-72 | 13 |
| Vocabulary Builder - To rephrase sentences from each lesson by using synonyms. Vocabulary Builder | 辞書を使いながら、単語の意味を確認し語彙力を強化する。「同義語」を増やすことは言い換えや言い回しの幅を広げる。各レッスンの復習、及び、既習事項との関連性をもたせ、幅広い単語力を身に付ける。 | 「同義語」の活用 | 73-78 | 4 |
| Reading - Leonardo da Vinci - To learn about one of the greatest artists and inventors in human history. | **『芸術家としてのレオナルドと発明家としてのレオナルド』**  コミュニケーション英語Ⅰでは音楽家（モーツァルト）を、コミュニケーション英語Ⅱでは作家（ディケンズ）の生涯について読んだ。コミュニケーション英語Ⅲでは、芸術家であり発明家でもあるレオナルド・ダ・ヴィンチを紹介する。彼の生い立ちや歴史的背景について学ぶとともに、彼の豊かな創造性が生まれた背景にはどんなことがあったのか、自身の進路選択と重ねながら読み進め、職業観が広がることをねらいとする。 | 単語合計数　650 | 79-86 | 8 |
| Reading Techniques - To improve students’ reading skills. | これまでのLesson １～１０までの各レッスンの内容を長文問題にし、内容に再度触れることで知識の定着を図る。 | 長文読解 | 87-97 | 10 |
| Word and Expression List－本書であつかう語句を一覧にして学ぶ。 | 各レッスンの新出単語、慣用表現の一覧表を載せた。 | 語彙 | 98-103 | 適宜 |
|  |  |  |  | 140 |